

ツチヤ博士の新入生ラケット完全選び方マニュアル!

●ラケット選びの手順

- ラケット選びスタート
- ペンホルダー・シェークハンドを選択
シェーはクリップ (FL/ST) を選択
- プレースタイルの把握
攻撃・攻守・守備
- 目的にあったラケットを
5つのセットからチョイス
- ラバーカスタマイズ

●博士の特選理由と選び方

卓球のラケットは、「体」「ラケット」のシンクロが大切です。「ゲームスタイル」と「それを活かすラケット」を一致させます。新入生用のラケットはその基本体となるものを揃えています。今回のカタログには5つのラケットをベースにご用意しております。この5つのラケットでゲームスタイルの全体を表現する事ができます。博士の新入生用ラケットのこだわりは、「打球感の育成!」です。それには「ラバーの硬さ」と「ラバーの接着」に秘密があります! 卓球のラケットは、ラケット(板)とラバー(ゴム)できていて専用の接着剤で貼り上げます。ピンポン・キッズでは博士が適正な接着で貼り上げています。

ピンポン・キッズのラケット選びは、「ラケット選びの手順」のチャートをご覧頂ければ簡単です。あらかじめセットが完成していることで適したものを探すこと。この中で腑えない場合は、ラバーをカスタマイズして希望のゲームスタイルに適應できること。ピンポン・キッズでは指定品であればラバーを変更しても販売価格は変わりません。

ラケットの選択

ラケットの弾みとゲームスタイル

- 前陣速攻(前陣)
- 前陣攻守(前陣)
- ドライブ攻撃(前中陣)
- オールラウンド(中陣)
- 守備(後陣)

●ラケットの種類

ラケットは、シェークハンドとペンホルダーをご用意しました。この二つの形状が現代卓球の中心でシェークハンドは全体の70%ほどの使用率となっています。それぞれの構造に「攻撃」「守備」「攻守」に適した弾みがあるのでゲームスタイルと合わせます。通常は「攻撃」「攻守」を選択しています。この度ご用意した5種類のラケットでほとんどのゲームスタイルに適應できます。

シェークハンド

- スタンダード
使用率取り扱いともに最も基本体のラケット。弾みはほとんどのオールラウンドからやや強めの攻撃初級中級者向けのラケットを選択するのが無難です。
(攻撃ラケット)
- カットマン用
構造はシェークハンドで打球面積は広い。これはラケットの弾み具合が打球面のどこに当たっても同じようにするための工夫で、激しく散らばる打球に反応しなから返球する守備選手のコートロールに大きく貢献しています。
(守備用ラケット)

※シェークハンドは、クリップの選択をします。FL(フレア)・ST(ストレート)を選択します。

ペンホルダー

- 日本式
打球面が三面でフォアとバックの返球を一枚のラバーで返球する日本古来からのスタイル。
(攻撃ラケット)
- 反転式
日本式ペンホルダーの構造を活かしつつ打球面を2面にして、打球面を反転して両面を巧みに使い分けるスタイル。
(攻守ラケット)
- 中国式
中国に卓球が広められたと見るから生み出されたペンホルダー構造はシェークハンドと同じでクリップが短くなっている。握り方はペンホルダーと同じ。表面打法に有効。
(攻守ラケット)

5つのラケットで各戦型に対応!



ラバーの選択

●ラバーの種類

ラバーは4種類あります。「裏ソフト」「表ソフト」「粒高ソフト・0X」「アンチ」です。表ソフトは3系統あって「スピード系」「回転系」「変化系」です。その中で「表ソフト・変化系」「粒高」「アンチ」は変化系ラバーと言って、レシーブに特化しています。こういったラバーは自らの打球に威力を持つことが難しいので攻撃力のある「裏ソフト」「表ソフト(スピード系回転系)」と組み合わせ使用します。

裏ソフト

打球面が平面で安定性が高く、摩擦の力も強いのが特徴のラバー。現代卓球の基本体となる構造。新入生用ではソフト回系裏ソフトを採用しています。

現代のスタンダード

表ソフト

表ソフトのトップシートは打球面の表面が粒々になっています。実はこのシートが最初に生まれたラバーです。なのでこれが表そのシートをひっくり返して高摩擦・高安定を目指したものが裏ソフト!

最初に誕生したラバー

粒高ソフト・0X

粒高のトップシートは打球面の表面が粒々にはなっています。粒高は表ソフトの進化系で粒の高さを長くしたものです。粒が打球の瞬間に弾力な動きをするので、返球に変化が生まれるという特徴があります。これを中心に設計されたラバーです。大会では使用率も高いので興味を持った選手にはぜひ使ってみて頂きたいラバーです!

表の進化系・変化強化

アンチ

アンチラバーは打球面が平面で裏ソフトと同じ構造のラバーです。違いは打球面の摩擦部分がつるつるでスリッパ構造になっています。別名「変化系裏ソフト」とも呼ばれています。新入生用のラバーとしては基礎となる打球感が育成できないのでセットには採用されません。*ご希望に適應します。

変化系裏ソフト

ピンポン・キッズはアレンジ自由

ラバーのカスタマイズは、ご用意した5つのゲームスタイルでタイプが腑えない場合にラバーをアレンジする事で新たな戦型を作り出すことができます!



PINPON-KIDS

ツチヤ博士の卓球ライフ <http://pinpon.life>

卓球場ピンポンキッズ 〒266-0026 千葉市緑区古市場町474-157 2階 090-4202-2936 FAX:050-1412-5404

